

南高魂

令和5年4月15日発行
北海道旭川南高等学校
学校だより 第1号

2023年度 出身中学校別生徒数

全校生徒総数は658名、各学年次の出身中学校別人数は以下の通りです。

中学校名	1年	2年	3年	合計	中学校名	1年	2年	3年	合計	中学校名	1年	2年	3年	合計
旭川	10	4	8	22	永山	3	2	1	6	愛別	0	2	1	3
愛宕	5	11	6	22	永山南	2	3	6	11	美瑛	11	11	5	27
神楽	11	21	11	43	西神楽	3	3	4	10	美馬牛	0	0	2	2
神居	7	7	3	17	東鷹栖	0	1	0	1	富良野東	0	0	0	0
神居東	10	9	6	25	北星	0	2	5	7	富良野西	2	0	0	2
啓北	2	2	4	8	北門	4	8	5	17	上富良野	4	8	2	14
光陽	3	10	5	18	緑が丘	23	27	29	79	中富良野	2	0	0	2
広陵	2	5	1	8	明星	1	0	5	6	中川	1	0	0	1
桜岡	1	1	0	2	六合	1	3	3	7	幌加内	1	0	0	1
春光台	1	0	6	7	教大附属	1	1	0	2	枝幸南	2	0	0	2
中央	4	5	7	16	鷹栖	2	0	3	5	沼田	1	0	0	1
忠和	8	16	12	36	東神楽	15	12	17	44	その他	4	7	6	17
東光	12	12	17	41	当麻	0	2	1	3					
東明	12	21	22	55	比布	2	0	2	4	合計	199	232	227	658
東陽	17	10	14	41	東川	9	6	8	23					

『凡事徹底』

北海道旭川南高等学校長 佐々木 光明



令和5年度がスタートしました。4月8日（土）に午前に着任式・始業式を行い、午後からは199名の新入生を迎える入学式を挙行了しました。今年はこちら数年の中ではかなり倍率の高い入学試験（一般では1.6倍）でした。受検した新入生にとっては合格発表まで気が気でない毎が続いたことと思います。難関を突破した新1年生は、合格の喜びを胸に新生活をスタートしました。進級した2～3年次の生徒たちも新たな年次のスタートにあたり、自身の夢や目標を再確認して新学期を迎えたことと思います。

年度初めの始業式と入学式において私からは大きく2点のことを生徒たちにお話をしました。ひとつは夢や目標を掲げ、具体化する取組に力を注いでほしいということです。WBCで世界に輝いた侍ジャパンを率いた栗山監督は、『夢は正夢』を座右の銘としています。夢は叶えるために見るものであり、実現するための努力を惜しまないことの大切さを説いています。今年1年、自分の夢や目標に確実に近づくために毎日を充実させてほしいと願っています。その中で特に意識してほしいことは、挨拶の励行と授業を大切にすることです。人としての基本（礼儀とコミュニケーション）を大事にして、進路目標実現の条件となる毎日の授業を大切にしてほしいものです。

2つ目は、「生命を大切にする心、他者を思いやる心をもってほしい」ということです。コロナウイルスはまだ完全に収束していない状況です。自分だけではなく、周りの友人や家族の命を守るため、日常生活の中で感染防止の意識をもって必要な対策をとってほしいと思います。手指消毒・咳エチケット・三密回避等は引き続き、感染防止対策としては有効であると思います。周りの方々への配慮ができる生徒集団であれば、いじめや人間関係のトラブル等も回避することが可能です。コロナ感染防止をはじめとする学校生活の「安全・安心」を全校生徒とともに作り上げたいと思います。

新しい年度のスタートにあたり再確認のため、2つのお願いを記しました。難しいことを求めているわけではなく、あたり前のことを徹底することが肝要です。すべての物事の成否は、このように普段のあたり前の行動の積み重ね、習慣化するための努力が重要です。このことを『凡事徹底』と言います。

南高の生徒たち一人一人が輝き、チャレンジ精神をもって夢実現を果たす令和5年度になってほしいと強く願っています。

【育てたい生徒像】

- 1 「何のために学び、何のために生きるのか」を常に考え、自ら進路を切り拓く生徒
- 2 自ら課題を発見し、その解決に向け多角的視野と倫理的思考で主体的・対話的に学ぶ生徒
- 3 多様な価値観を認め合い、他者と協同して平和な学校を創造する生徒
- 4 国際的視点に立って、地域・社会づくりに貢献しようという志を持った生徒
- 5 市民・主権者としての教養と良識を持ち、適切かつ積極的に行動する生徒

転入教職員のご紹介

着任されました6名の教職員をご紹介します。

ささき みつあき
佐々木 光明校長

雄武高校より



わたい ひろゆき
渡井 弘幸

旭川西高校より



やの あつひさ
矢野 淳久
(地歴公民・2付・弓道)
旭川永嶺高校より



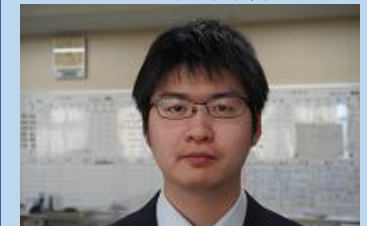
さわだ けんた
澤田 健太
(保健体育・1組・女子バスケ)
浜頓別高校より



みやがみ かずや
宮上 和也
(保健体育・2副・柔道)
ニセコ高校より



おがわ しゅんき
小川 春輝
(数学・3副・男子テニス)
弘前大学（新卒）



2023年度スタート！～総合学科15期生入学

2023年度が始まりました。4月8日（土）には、始業式、入学式が行われ、新1年次生199名が新たに本校に入学しました。本年度より1間口減となり、寂しさを感じずにはいられませんでした。新入生の希望に満ちた表情は変わらず、旭川南高校での3年間で夢を見つけ実現してくれるものと思います。各年次の目標に応じ、充実した1年間にしてほしいものです。都市型進学型総合学科として15年目を迎えた本校は、総合学科ならではの利点を活かし「旭川南高校だからこそできる教育」を今後も推進していきます。



総合学科12期生 合格実績

今年の3月に卒業した総合学科12期生の進路別の合格先と合格者数（延べ人数）が確定しました。今年度は旭川大学の公立化により、地元の大学への進学希望者が増加した結果、例年より道外大学を志望する生徒が減少したのではないかと思います。今後は、旭川市立大学の入試は難化することが予想されます。地元での大学進学は、厳しくなっていきますので、道外も含め幅広い進路選択が必要となってきます。

総合学科第12期生 進路合格・内定者数 ※延べ人数

		合計	小計	主な合格・内定先
国公立大	道内	66	62	弘前大学、岩手大学、静岡大学、小樽商科大学、旭川医科大学、北海道教育大学旭川校・岩見沢校、室蘭工業大学、北見工業大学、旭川市立大学、公立はこだて未来大学、名寄市立大学、釧路公立大学
	道外		4	
私立大	道内	277	249	北海学園大学、北星学園大学、天使大学、藤女子大学、酪農学園大学、日本赤十字北海道看護大学、日本医療大学、札幌学院大学、札幌大学、北海道科学大学、北海道医療大学、法政大学、獨協大学、東京農業大学、神田外語大学、近畿大学、創価大学、同志社女子大学、他
	道外		28	
国公立短大	道内	10	10	旭川市立大学短期大学部
	道外		0	
私立短大	道内	2	2	北星学園大学短期大学部、國學院大学北海道短期大学部
	道外		0	
看護系専門学校	道内	75	75	道立旭川高等看護学院、旭川厚生看護専門学校、北都保健福祉専門学校、砂川市立病院附属看護専門学校、滝川市立高等看護学院、深川市立高等看護学院、富良野看護専門学校、三草会札幌看護専門学校、他
	道外		0	
専門学校	道内	45	43	北海道医学技術専門学校、北都保健福祉専門学校、旭川歯科学院専門学校、旭川福祉専門学校、旭川医療秘書専門学校、旭川理容美容専門学校、札幌看護医療専門学校、札幌医療秘書福祉専門学校、他
	道外		2	
就職・公務員	道内	18	18	国家公務員Ⅲ種、北海道職員、中富良野町職員、北海道警察、一般曹候補生（陸上・海上・航空）、東邦電設株式会社、他
	道外		0	
留学・その他		7	7	
合計		500	500	

これからの南高の制服について考える討論会

昨年度1月31日（木）に「これからの南高の制服について考える討論会」が1、2年次の各HR等で実施されました。例年実施されている授業ですが、これまでは「情報モラル」について考えてきました。今回は「ジェンダーを踏まえてこれからの制服はどうあるべきか」を議論しました。導入で「船旅中に嵐に遭遇し、無人島でサバイバルに備え、船から2つのアイテムを持ち出すとしたら何か」という議論を行い、議論を通して「多様な価値観」が存在することを理解してもらい、生徒会から以下の4つの候補を提案し、ジェンダーやLGBTに配慮した制服について議論しました。結果は1・2年次とも4番が選ばれました。4番のメリットとして「選択肢が多い」「男子もスカートをはきたい」「差別感がない」という意見が出され、デメリットとしては「少数派が生まれる」「選択肢が増えると費用負担も増加する」などがあげられました。多様性を尊重する現代社会に必要な人材育成を目指し、他者の意見を尊重しつつ自らの意見も語れるコミュニケーション能力を授業、生徒会行事、部活動などの機会を通じて育てて参ります。



4年ぶりの生徒会対面式・部活動紹介実施

4月11日（火）2校時に生徒会対面式、3・4校時に「部活動紹介」が11期生以来、実に4年ぶりに全校生徒が体育館に介して実施しました。

緊張した面持ちで新入生が入場すると、2・3年次生が温かく迎え入れました。生徒会長の香川瑚春さんが新入生に歓迎の言葉を送り、新入生代表の谷村直美さんが、高校生活の抱負と決意を述べました。

引き続き行われた部活動紹介は、実施に向けて3月中から生徒会が中心となり、各部に部活動紹介の概要を説明し、それを受け各部活動が動画を制作するなど、新入生に部活動をアピールするため様々な工夫を凝らしていました。新入生へ各部の熱い思いはしっかりと伝わったのではないのでしょうか。

全ての生徒が初体験の対面式・部活動紹介を準備段階から円滑に進めてきた本校生徒の企画・運営の能力の高さを再認識することができました。



4・5・6月の動き

※年間行事予定より抜粋

4月 8日 始業式・入学式	5月 2日 開校記念日	6月 2日 2年次保護者進路説明会
11日 対面式・部活紹介 生徒会オリ	8日 夏服移行期間（～6月1日）	6日 前期中間考査（～9日）
12日 HR・個人写真撮影 スタサポ（1年次）	9日 生徒総会・壮行会	12日 実力養成講座Ⅰ（～23日）
13日 Setup Program（～4/17） スタサポ（2年次）	10日 1年次保護者進路説明会	13日 防犯教室
21日 3年次保護者進路説明会	11日 交通安全教室	17日 進学講習会（1,2年）
30日 授業参観・PTA総会	中旬～ 高体連各競技旭川支部大会	

行事日程等は変更される場合があります